

第42回

全国学童保育指導員学校

九州会場のご案内



と き 2017年 6月 18日(日)
午前10時30分～午後4時30分

ところ 福岡県・春日市クローバープラザ

「共働き・一人親家庭等の小学生の放課後の安心・安全な生活を継続的に保障すること」「毎日の生活を通して子どもの健やかな成長を図ること」「保護者の働く権利と家族の生活を守ること」が学童保育の役割です。働きながらの子育てをするうえで、学童保育は、ますます必要性が高まっています。

2015年度に厚生労働省令「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」と「放課後児童クラブ運営指針」が策定され、指導員には高い専門性が求められていることが明確になりました。学童保育指導員の力量を高めるためには自己研鑽と現任研修が必要です。学童保育指導員が専門職としての自信と誇りを持って働き続けるために、ぜひ指導員学校にご参加ください。保護者や学童保育に関心のある方もこの機会にご参加ください。

- ◆主 催 全国学童保育連絡協議会
福岡県学童保育連絡協議会 / 長崎県学童保育連絡協議会 / 佐賀県放課後児童クラブ連絡会 / 熊本県学童保育連絡協議会 / 宮崎県放課後児童クラブ連絡協議会 / 大分県放課後児童クラブ連絡協議会 / 鹿児島県児童クラブ連絡協議会 / 沖縄県学童保育連絡協議会
- ◆後 援 福岡県 / 福岡市 / 北九州市 / 朝倉市 / 飯塚市 / 糸島市 / うきは市 / 大川市 / 大野城市 / 大牟田市 / 春日市 / 嘉麻市 / 久留米市 / 古賀市教育委員会 / 田川市教育委員会 / 太宰府市教育委員会 / 筑後市 / 筑紫野市教育委員会 / 中間市 / 直方市 / 宮若市 / みやま市 / 宗像市 / 柳川市 / 八女市 / 行橋市教育委員会 / 芦屋町 / 宇美町 / 大木町 / 岡垣町 / 遠賀町 / 粕屋町教育委員会 / 香春町 / 鞍手町 / 桂川町 / 小竹町 / 篠栗町 / 志免町 / 新宮町 / 那珂川町 / 広川町 / 福智町 / 赤村 / 熊本県 / 天草市 / 阿蘇市 / 荒尾市 / 宇土市 / 上天草市 / 菊池市 / 合志市 / 人吉市 / 玉名市 / 八代市 / 大津町 / 菊陽町 / 多良木町 / 長洲町 / 南関町 / 錦町 / 益城町 / 相良村 / 長崎県 / 長崎市 / 大村市 / 西海市 / 平戸市 / 南島原市 / 松浦市 / 川棚町 / 佐々町 / 新上五島町 / 時津町 / 長与町 / 東彼杵町 / 大分県 / 由布市 / 日田市 / 嬉野市 / 神崎市教育委員会 / 多久市教育委員会 / 鳥栖市教育委員会 / 有田町教育委員会 / 大町町 / 上峰町教育委員会 / 基山町 / みやき町 / 都城市 / 鹿児島県 / 鹿屋市 / 霧島市 / 錦江町 / 龍郷町

◆ 日 程

10:00	10:30	12:30	13:30	16:30
受付	全体会	昼食	講 座	

◆ 全体会 (10:30 ~ 12:30)

- ・ 基調報告 全国学童保育連絡協議会
- ・ 全体講義

「子どもの貧困に抗う学童保育の底力 ～笑顔大切に、学ぶことを忘れずに～」

講師・浅井 春夫 (元立教大学)



☆講師プロフィール

1951年8月、京都府南丹市生まれ。日本福祉大学大学院社会福祉学専攻を修了。東京の児童養護施設で12年間、児童指導員として勤務する。家族は、パートナーと(子ども3人) & 犬1匹&ネコ3匹。立教大学コミュニティ福祉学部教員(2017年3月定年退職) 専門分野は、児童福祉論、セクソロジー(人性学)、戦争孤児の戦後史研究とくに社会福祉政策論、児童福祉実践論、性教育、子ども虐待・貧困を重点課題としている。【単著書】『保育の底力』(新日本出版社、2007年)『ヨカッタさがしの子育て論』(草土文化、2007年)『戦争をする国・しない国』(新日本出版社、2016年4月) その他多数。



切り取り



申込み〆切 5月27日(土)

※お願い<当日は混雑致しますので、申込み、入金は事前をお願いいたします>

第42回全国学童保育指導員学校申込書(九州会場)

2017年6月18日(日)

氏 名	ふりがな		性別	男 ・ 女	指導員歴()年目
					保護者(保護者の方は○を) その他()
受講票 送り先	(〒 -)		学童保育 所在地	県名	
	クラブ名 *指導員はできるだけクラブの方へ			市町村名	
連絡先	(学童保育電話) () -		(学童保育住所) 〒 -		
講座希望	第1希望(講座No)		第2希望(講座No)		
弁当希望	有・無	保育希望	名前()・(才)・特記事項()		
			名前()・(才)・特記事項()		

*受講料 2500円 弁当代 700円 (*保育料は当日実費でいただきます。)

合計 _____ 円を添えて申し込みます。

◆ 講座 (13:30 ~ 16:30)

	講座	テーマ	講座の内容	講師
基礎講座	1	指導員の仕事と役割	働く親を持つ子どもたちに、家庭と同じような雰囲気でも過ごせる毎日の生活の場を保障するのが指導員の仕事。指導員の役割と子どもへの関わりについての基本を学びます。	川崎みゆき (全国学童保育連絡協議会)
	2	学童保育の生活の組み立てと指導員の仕事	学童保育では、子どもたちはどのように毎日の生活を送るのでしょうか。一日の生活の流れや組み立て、指導員の仕事と必要な実務について学びます。	徳永 良子 (長崎県佐世保市指導員)
	3	子どもの安全対策・危機管理	学童保育の生活のなかで起こるケガや事故についての予防対策や起きたときの対処、感染症その他の健康管理、防犯、学童保育への来所や帰宅時間の安全対策などを学びます。	吉岡 美保 (福岡県遠賀町指導員)
生活づくり実践講座	4	学童保育の生活とあそびと活動	学童保育での生活の大部分は遊びです。毎日の生活の場である学童保育でどのように遊びを保障するのか、遊びの大切さと指導員の関わりを学びます。	鍋倉 功 (福岡市指導員)
	5	障害児とともにどう生活をつくるか(A)(B)(C)3教室	学童保育への入所の促進が市町村に課せられている発達障害者支援法が2005年から施行(2016年改正)され、発達障害のある子どもの入所も増えています。また、「障害者差別解消法」も施行されました。障害のある子どもたちも含めた学童保育の生活づくりで大切にしたいことを実践的に学び、交流します。	(A)中山 健 (福岡教育大) (B)福元 巧 (鹿児島県・妻の芽福祉会常務理事) (C)田中 裕司 (別府教育事務所合理的配慮アドバイザー)
	6	高学年の子どもを含めた生活づくり	高学年の子どものおかれている状況や願い・思いを確かめ、高学年自身が居心地の良い生活をつくるのが大切です。高学年の生活や願いを考慮した学童保育の生活づくりを学びます。	古川勇介 (長崎県諫早市指導員)
	7	保護者といっしょに子育てするために	我が子が学童保育に楽しく通っているからこそ保護者は安心して働くことができます。子どもたちの生活の様子や、指導員の思い、親の願いを伝えあい、いっしょに子育てするうえで大切にしたいことを学びます。	河野 伸枝 (埼玉県飯能市指導員)
課題別講座	8	学童保育とおやつ	学童保育の生活のなかで欠かせないおやつ。学童保育におけるおやつについて、その意味、大切にしたい視点を学びます。そして日々の「食」のあり方や、おやつについて考えあいます。	福山 隆志 (佐賀県唐津市中学校栄養教諭)
	9	学童保育と指導員をめぐる情勢と課題	「子ども・子育て支援新制度」がスタートして3年目を迎えました。各地の学童保育は国の基準(省令)と各自治体の条例、「放課後児童クラブ運営指針」にもとづいて運営され、放課後児童支援員の認定資格研修が各都道府県で始まっています。学童保育の目的・役割をふり返りながら、これからの学童保育のあり方、指導員の課題を確かめあい、運動の視点を学びます。	千葉 智生 (全国学童保育連絡協議会)
	10	学校と子どもの生活、学童保育のかかわり	新しい教育課程のなかで授業時間も延び、学校では子どもたちはどのように学んだり、生活しているのか。放課後の生活の場である学童保育との関わりも含めて子どもたちの生活の実態と課題を学びます。	藤島 啓子 (佐賀県小城市指導員)
理論講座	11	子どもの成長・発達とは～子ども理解を深める	子どもたちをめぐる状況が厳しくなるなか、子どもたちはいらだちや不安を募らせています。ともすれば私たちは表に現れる言動にとらわれ、否定的な問題行動としてとらえがちです。学童保育指導員として、子どもの成長・発達を理解したうえで、その子は今何を伝えようとしているのかを考え、子どもの願いや心に寄り添った働きかけの大切さを学びます。	山喜 高秀 (志学館大学)
	12	障害のある子どもの理解を深める	障害のある子どもが入所している学童保育が増え、また入所希望も増えています。しかし、まだまだ条件整備は遅れています。障害児理解を深め、受け入れにあたって大切にしたいことを学びます。	隼石 弘文 (元大分県特別支援学校校長)
実技講座	13	子どもの権利と学童保育	子どもの権利とは何か。『子どもの権利条約』について、国連子どもの権利委員会の日本政府への勧告などもふまえ、いらだちや不安等、今日の日本の子どもたちが抱えている問題について学びます。学童保育指導員として、子どもの権利を大切にし、子どもの声に耳をかたむけ、一人ひとりを理解しようとすることの必要性について学びます。	山下 雅彦 (東海大学)
	14	実技(あそび)	「生活の場」である学童保育では、子どもたちが発達段階に応じて主体的に遊べるよう、指導員は働きかけています。今回は、伝承遊び(コマ・けん玉・ペーゴマ)、集団遊び(各種)を中心に全体・コーナー別も企画していますので、参加者のみなさんといっしょに楽しい講座を作ります。	放課後児童支援員部会 「遊び塾」 (沖縄県学童保育連絡協議会)
特設	15	実技(カウンセリングの手法に学ぶ)	指導員の仕事はコミュニケーション労働といわれます。人間同士の関係ですから、うまくいかないときもあります。円滑なコミュニケーションを図るためにカウンセリングの手法を学びあいます。	菅原 航平 (佐賀女子短期大学)
	16	「平成28年熊本地震」と学童保育	2016年4月に発生した『平成28年熊本地震』から1年がたちました。施設の維持・確保、子ども・保護者への様々なケア、現場を支える指導員へのケア等、多くの困難がありました。学童保育の復旧にかかわっては、公的な支援も大切です。災害等から日常の生活を取り戻していくために学童保育で大切にしたいことなどについて交流します。	神田 公司 (熊本県学童保育連絡協議会)

◆受講料：2,500円

◆申込み方法：参加者の所属する県によって、申込先が異なりますのでご注意ください。

受講料（2,500円）とお弁当代（700円・必要な人のみ）を各県別の口座に送金し、その控えのコピーと参加申込書を郵送またはFAXで、各県の申込先にお送りください。

- ・午後の講座は先着順となります。第2希望までご記入ください。ご記入がないとご希望に添えないことがあります。
- ・当日参加も可能ですが、ご希望の講座を受講できない場合があります。
- ・お弁当と保育は事前申し込みのみです。

*申し込み先：長崎県：長崎県学童保育連絡協議会	【詳細は別紙をご覧ください】
佐賀県：佐賀県放課後児童クラブ連絡会	【詳細は別紙をご覧ください】
熊本県：熊本県学童保育連絡協議会	【詳細は別紙をご覧ください】
大分県：大分県放課後児童クラブ連絡協議会	【詳細は別紙をご覧ください】
鹿児島県：鹿児島県児童クラブ連絡協議会	【詳細は別紙をご覧ください】
沖縄県：沖縄県学童保育連絡協議会	【詳細は別紙をご覧ください】

上記の県以外からの申し込み・送金は、下記まで

申込先：福岡県学童保育連絡協議会
〒805-0067 福岡県北九州市八幡東区祇園 2-4-22
FAX:093-662-6006
送金先：福岡県学童保育連絡協議会
<郵便振替口座 01730-2-132265 >

- *申込締切：5月27日（土）まで それ以降は、当日受付となります。
- *キャンセル：6月2日（金）まで それ以降のキャンセルには、返金できません。

*受講票：受付後5月20日以降に送ります。当日ご持参ください。

（受講票は領収書を兼ねます）

◆保育室：4歳以上。事前申し込みのみ。当日、保険料とおやつ代の実費をいただきます。

◆問い合わせ先：福岡県学童保育連絡協議会 TEL 093-662-6000 FAX 093-662-6006

◆会場：春日市クローバープラザ 春日市原町 3-1-7

<交通案内>

- *JR「春日」駅より徒歩約1分
- *西鉄電車「春日原」駅より徒歩約10分
- *西鉄バス「千歳町2丁目」バス停より徒歩約1分
- *九州自動車道太宰府ICより車で約15分

●会場はJR春日駅前です。できるだけ公共機関をご利用下さい。

●クローバープラザ内の有料駐車場（2時間無料、以後30分につき150円かかります）をご利用下さい。

いずれも現地で係りがご案内します。

●大型バス マイクロバスでご来場の方で、駐車場が必要な場合は、別途準備いたしますので事前にご連絡下さい。

